

Q1. CPE とは何ですか？

A. 抗菌薬が効きにくくなる性質をもった細菌の一種です。CPE は「カルバペネマーゼ産生腸内細菌目細菌」の略称です。私たちの腸の中などにいる大腸菌や肺炎桿菌などの細菌の中には、抗菌薬を分解する酵素（カルバペネマーゼ）を作るものがあります。このような細菌を CPE と呼びます。

Q2. CPE が見つかったら、病気になっているのですか？

A. いいえ。CPE が見つかっただけでは、感染症を発症しているとは限りません。CPE が体の中に存在していても、症状がなく、単に「保菌」している場合があります。一方、抵抗力が低下している方などでは、肺炎や尿路感染症、血液感染症などを起こすことがあります。そのため、CPE が見つかった場合には、感染症を発症しているのか、保菌しているだけなのかを確認しながら対応します。

Q3. CPE はどのようにしてうつりますか？

A. 主に、手や環境を介して広がる可能性があります。

特に、排泄物などに含まれる CPE が、手や身の回りの物品を介して他の人に広がる可能性があります。そのため、手洗いや手指消毒、環境の清掃などが感染を防ぐために重要です。

Q4. CPE が見つかった場合、隔離されるのですか？

A. 必要に応じて、感染が広がらないための対策を行います。

患者さんの状態や CPE の検出状況などを考慮し、個室での対応や、接触予防策などを行う場合があります。これは、患者さんを「危険な人」として扱うためではなく、他の患者さんへの感染を防ぐための対策です。

Q5. 家族にうつることはありますか？

A. 日常生活で過度に心配する必要はありません。

CPE は、主に手などを介して広がる可能性があります。

ご家族が面会する際には、病院職員から案内された手洗いや手指消毒などの感染対策にご協力ください。

Q6. CPE が見つかった患者さんに触れてはいけませんか？

A. いいえ。必要な感染対策を行えば、通常どおりケアや面会を行うことができます。

CPE が見つかったことだけを理由に、患者さんとの接触を避ける必要はありません。

医療スタッフが必要な感染対策を行いながら、安全に治療・ケアを行います。

Q7. CPE が見つかったら、治療が必要ですか？

A. 感染症を発症している場合は、医師が必要な治療を行います。

CPE を保菌しているだけで症状がない場合には、通常、CPE をなくすためだけの抗菌薬治療は行いません。

感染症を発症している場合には、検査結果などを参考に、使用できる抗菌薬を選択して治療します。

Q8. CPE が見つかった後も、検査をすることがありますか？

A. はい。必要に応じて、再検査を行うことがあります。

CPE が他の患者さんに広がっていないか確認することや、患者さんの状態を確認することを目的として、医師や感染対策担当者が必要と判断した場合に検査を行います。

Q9. CPE が見つかったら、退院できませんか？

A. CPE が見つかったことだけを理由に、退院できないわけではありません。

患者さんの病状や治療の状況、退院後の生活環境などを総合的に判断して、退院の時期や方法を決めます。
退院後の生活について必要な注意事項がある場合には、医療スタッフから説明します。

Q10. CPE が見つかった患者さんは、退院後も特別な生活制限がありますか？

A. 基本的には、必要以上に生活を制限する必要はありません。

手洗いや手指消毒など、一般的な感染対策を行うことが大切です。

排泄物を扱った後やトイレの後、食事の前などには、特に手洗いを心がけましょう。

Q11. 洗濯や食器の扱いは、家族と区別する必要がありますか？

A. ご家族と区別することなく、通常の洗濯、洗浄で問題ありません。下着が汚染していて気になる場合は、ハイター（100 倍に薄めて）に 30 分つけおいてから洗濯するとよいでしょう。

Q12. 病院では、どのような感染対策をしていますか？

A. 感染の広がりを防ぐため、さまざまな対策を行っています。

主に、

- ・ 手指衛生の徹底
- ・ 必要に応じた手袋・エプロンなどの个人防护具の使用
- ・ 患者さんの状態に応じた感染対策
- ・ 病室や身の回りの環境の清掃・消毒
- ・ 必要に応じた周囲の患者さんへの検査
- ・ CPE の検出状況の確認

などを行っています。

患者さん・ご家族にも、手洗いや手指消毒などへのご協力をお願いしています。

Q13. CPE が見つかったことで、周囲の人から避けられたりしませんか？

A. CPE が見つかったことは、その人が不潔であるという意味ではありません。

CPE は、誰にでも起こり得る細菌の保菌や感染です。

CPE が見つかった患者さんを責めたり、必要以上に接触を避けたりする必要はありません。

病院では、患者さんの治療と安全を第一に考えながら、感染の広がりを防ぐための対策を行っています。

患者さん・ご家族へのお願い

CPE の感染を広げないためには、「手をきれいにすること」がとても大切です。

面会時やトイレの後などには、病院の案内に従って手洗いや手指消毒をお願いします。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

CPE が検出されたことについて、ご不安やご不明な点がございましたら、遠慮なく医療スタッフへお尋ねください。

※CPE への対応は、患者さんの状態や検出された菌の種類などによって異なる場合があります。